

基盤整備の計画について

1 整備の基本的考え方

地域密着型サービスについては、第3期介護保険事業計画の中で、平成18年度から20年度までを計画期間とする整備計画を定めて拠点整備を進めてきたが、今回次期計画を定めることにより、見込量・保険料推計に反映させることとする。

なお、平成21年度から平成23年度の計画にあたっては、次の考え方を基本とする。

- ① 整備にあたっては、府中市福祉計画との整合を図った計画とする。
- ② 新規整備による利用者増については、府中市介護保険事業計画（第4期）サービスの見込量に反映させる。
- ③ 日常生活圏域については引き続き、第3期事業計画で定めた6圏域を日常生活圏域として定め、圏域を考慮した目標設定を行う。
- ④ 整備目標の設定は、生活圏域の高齢化の状況、活用しうる社会資源の状況、事業者の意向等を勘案して行うが、具体的な配置計画については、市民ニーズ、近隣の広域施設の状況、市全体での施設整備のバランス等も考慮しながら、総合的に検討して具体化させる。
- ⑤ 介護保険サービスの見込量へ繰り込みは、稼働月数、稼働率（入居率）（広域施設については市民枠）等を考慮に入れて検討している。

2 地域密着型サービス施設に関する整備計画

（1）小規模多機能型居宅介護

【整備方向】

「訪問」、「通い」、「泊まり」が一体となり、24時間365日の介護を実現できるサービスとして、きわめて重要なサービスと認識している。特に在宅の認知症高齢者にとっては、安心した生活を送るために早急な整備が求められる。

第3期運営期間は民間事業者の整備意向が皆無であったが、公共用地を活用して、土地の部分について、民間事業者の負担軽減を促しながら、公募することを検討している。

なお、定員枠9人の宿泊人数にすると、運営が厳しくなることから、5名とする。

【整備計画】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	-	5人(宿泊)	5人(宿泊)	未定		
整備施設数	0箇所	1箇所	1箇所			
圏域	-	未定	未定			

(2) 認知症対応型共同生活介護

【整備方向】

- ・ 今後は、認知症高齢者を地域で支える重要な拠点となることから、第4期運営期間は毎年2ユニットを整備、圏域ごとに配置されるようにする。その際、認知症対応型通所介護等のサービスとの併設・連携を通じて認知症ケアが有機的に展開されるよう、事業者に促していくこととする。

【整備計画】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	18人分	18人分	18人分	18人分	0	18人分
整備施設数	2ユニット	2ユニット	2ユニット	2ユニット	-	2ユニット
圏域	未定	未定	未定	未定	-	未定

(3) 認知症対応型通所介護

【整備方向】

認知症高齢者が住み慣れた生活を継続できるよう、引き続き事業者の参入を促す。

【整備計画】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	-	12人	12人	未定		
整備施設数	0	1箇所	1箇所			
圏域	-	未定	未定			

(4) 夜間対応型訪問介護

【整備方向】

巡回介護や緊急対応など夜間帯のニーズは高いものの、利用につながらないといわれる。第4期計画では現状のまま、利用の増加をめざし、広域的なニーズの把握やサービス事業者の状況も見ながら、今後の整備計画を検討する。

【整備計画】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	(300人)	(300人)	(300人)	未定		
整備施設数	0	0	0			
圏域	全域	全域	全域			

(5) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特養ホーム）

【整備方向】

小規模特養は、地域でのサテライト施設としての役割が期待される。第4期では1箇所程度の整備を見込み、今後は広域型施設の状況や用地確保の状況によって再度整備計画を立案する。

【整備計画】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	—	29人	—	未定		
整備施設数	0	1箇所	0			
圏域	—	未定	—			

(6) その他の施設

地域密着型特定施設入居者生活介護、ケアハウス等については、現状では具体的な整備計画がないため、今後、必要性や事業者の動向も見ながら、整備計画を検討する。

<参考> 広域型施設等の整備計画

(1) 介護老人福祉施設

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	0	0	80床	未定		
整備施設数	-	-	1箇所			

(2) 介護老人保健施設

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	0	34床	0	未定		
整備施設数	-	1箇所	-			
備考		桜井病院 (医療転換型)				

(3) 特定施設入所者生活介護（有料老人ホーム）

実際の整備意向としては**混合型特定施設が多く、介護専用型特定施設**の整備は進まない状況にある。府中市としては事業者の運営内容が市民にメリットのあるものかを判断していく。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員数	-	48床	-	未定		
整備施設数	0箇所	1箇所	0箇所			

(4) 高齢者住宅等

施設ではないが、今後は**高齢者専用賃貸住宅等の様々な住宅施設が、整備される動きもある。民間のアクティブシニア向け賃貸シニアマンションの動向も増えつつある。そうした動きも考慮する。**

地域包括支援センターによる社会資源の情報提供や、管理人への「認知症サポーター」講習、都が実施する「高齢者住宅支援員」研修に関する情報提供を積極的に行っていく。